

令和6年度 情報活用コンペティション募集要項

◇開催趣旨

スイスに拠点を置く国際経営開発研究所（IMD）が毎年公表している世界デジタル競争力ランキングによると、日本のデジタル競争力は年々低下傾向にあり、2024年の総合順位は67カ国中31位、さらにその中に細分化される『人材のデジタル・技術スキル』では67位と最下位になっています。

また、2016年の「官民データ活用推進基本法」の施行から日本でもオープンデータの利活用の推進が始まりましたが、未だその活用は十分とは言い難く、世界との差は今もなお開きつつあると言えます。

そうした状況の中、医療先進国と言われる日本の医業が今後も安定して発展していくためには、医業経営に係わるコンサルタントが率先して情報活用のスキルを身に着けることが必要であると考えます。特に、膨大なデータを解析し有用な知見を導くことが、現代のコンサルタントに期待される要素だと思えます。

そのような思いから、医業経営コンサルタント業務に有益な「使える情報・ツール」を集め、普及させるために、情報活用コンペティションを開催いたします。入賞作品は当協会会員等に公開させていただきます。また、入賞作品を応募した方には賞金として**最大10万円**を贈呈します。

当コンペティションは会員のみならず会員以外の方からも医業経営に有益な成果物を募集しております。是非この機会に奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。

調査研究・提言委員会 情報活用専門分科会 委員長 宮原 勅治

◇募集期間

令和7年1月24日（金）～令和7年3月31日（月）

◇優秀成果物の表彰・副賞

優秀と認められた情報活用方法の成果物を表彰いたします。

- ・最優秀賞2名（部門Ⅰ：1名、部門Ⅲ：1名） 副賞 **賞金10万円**
- ・優秀賞5名（部門Ⅰ：2名、部門Ⅱ：1名、部門Ⅲ：2名） 副賞 **賞金5万円**

※今回より、惜しくも優秀賞を逃した作品の中から、今後の期待を込めて授与する奨励賞（副賞あり）を用意しております。

◇応募資格

- ・当協会の個人正会員
- ・当協会の法人正会員、賛助会員に所属する者
- ・日本医療情報学会・日本診療情報管理士会の会員、医療機関の医療情報等部門に勤務する者、大学及び大学院にて医療情報について研究するなど、医療情報の扱いに長けた者

◇募集内容

1. 課題

ウェブサイト等で公開されている医療・保健・介護・福祉に関する様々な情報を組み合わせ、加工・解析し、医業経営コンサルタント業務に有益な成果物を提出してください。

募集する課題は次の3部門とします。(部門内、部門別問わず、複数の成果物提出可)

(部門Ⅰ) 医業経営に活用できるデータセット

医業経営コンサルティング業務に有益なデータセットを募集します。

オープンデータを分析・可視化するためにBIツール等を使用する場合、一定のルールに基づいた配列に下処理したExcelデータを作成することが求められます。労力をかけて加工したデータセットは、多くの医業経営コンサルタントが共同利用できる有益な成果物となります。

(部門Ⅱ) パワーポイント資料(2枚まで)

医業経営コンサルタントとしてクライアントの病医院の経営会議等で活用できるパワーポイント資料を募集します。

公表されている「NDB (National Database)」、「病床機能報告」、「DPC (Diagnosis Procedure Combination)」といったオープンデータや、院内のデータを活用して、クライアント病医院の経営戦略を示唆する資料、または経営改善を促す資料を作成してください。パワーポイントは2枚までとします。個人情報や伏せた状態であれば実際のコンサルテーションで使用した資料でも構いません。多忙な病医院経営層に一目で訴えかける資料は、医業経営コンサルタントの職務能力を発揮する参考となります。

(部門Ⅲ) オープンデータをもとに作成した情報利活用ツール

一般公開されているオープンデータを使用した情報活用ツールやアプリを募集します。

アプリケーションソフトはWindows11で稼働するものを使用し、マニュアルも添付してください。Tableau等のビジネスインテリジェンスシステムに接続する場合は、接続手順書や設定手順書を加えて応募してください。医業経営コンサルタントが自由に使えるツール・アプリ・ソフトを成果物として応募してください。

2. 注意点

- ・素材として使用したオリジナルデータの出所（URL等）とファイル名等を一覧にして記載してください。素材は一般的に入手できるデータを使用してください。（例：各省庁で公開されているデータ等）
- ・外部に公開されていないデータや著作権に守られたデータ等、一般に使用できないデータを使用したものは受け付けることができません。ただし、個別の医療機関等のデータを利用することで他の医療機関にも汎用できるような場合は、当該機関が特定できないようにすることで応募が可能です。
- ・自社宣伝・商品説明的なものは受付できません。
- ・成果物の著作権は、応募者に帰属しますが、優秀な成果物を会員等に情報提供することを誓約していただきます。

◇審査

1. 概要

学識有識者や関係者による当協会の情報活用専門分科会により、本コンペの趣旨を理解し、最も優れた成果物を最優秀賞、次点で優れたものを優秀賞として選定します。

2. 審査員（五十音順）※審査員に利益相反(COI)が発生する場合は審査から外れます。

- ・石川 ベンジャミン 光一
国際医療福祉大学 赤坂心理・医療福祉マネジメント学部 医療マネジメント学科教授
大学院 医学研究科教授
- ・櫃石 秀信
川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療福祉経営学科 学科長
- ・藤森 研司
東北大学大学院 医学系研究科 医療管理学分野 教授
- ・宮原 勅治
岡山県 備北保健所 所長
鈴鹿医療科学大学 客員教授
認定登録 医業経営コンサルタント

3. 審査基準

主に以下の評価項目について審査を行います。なお、評価項目は委員会の判断により予告なく追加・変更する場合があります。

- ① 新規性：現代のニーズに合った新しいものであるか。
- ② 独創性：アイデアが独創的であり、他と差別化された知識・技術になっているか。
- ③ 有用性：可視化・客観化できるような機能を持っているか。
- ④ 汎用性：様々な場面で活用できるか。活用できる環境の規模はどれほどなのか。
- ⑤ 実用性：医業経営コンサルタントの業務に役に立つか。操作が難しいか。

◇ 応募方法

当募集要項記載の各条件をよくお読みいただき、下記の（１）～（３）を合わせて【kikaku@jahmc.or.jp】までお送りください。

（１）申込書

別紙様式に必要事項を記入してください。

（２）誓約書

別紙様式に署名押印してください。

（３）成果物

成果物はデジタルデータで提出してください。

◇ 医業経営コンサルタント継続研修履修認定

会員の提出物が医業経営に関する専門的技術、技能、情報にかかる内容と認められる場合、表彰の有無にかかわらず、3時間を履修認定（研修主催区分：その他）します。

◇ 個人情報の取扱いについて

- ・応募の際にいただいた個人情報は、本コンペの運営のためにのみ利用します。
- ・取得した個人情報を第三者に提供することはありません。ただし、誓約書の提出をもって、受賞者の氏名及び所属先は当協会ホームページ等で一般公開させていただきますので予めご了承ください。

◇ 本コンペティションに関するお問い合わせ窓口

（公社）日本医業経営コンサルタント協会 企画・経理部 企画課

住所 〒102-0075 東京都千代田区三番町9-15 ホスピタルプラザビル5階

TEL 03-5275-6994

Mail kikaku@jahmc.or.jp

※成果物の提出先は上記連絡先となります。